

地域 01 : 地域医療と健康

日時 : 5月7日(金) 2時限

担当者 : 柴崎 智美(医学教育学)

内容 :

1. 地域医療とはなにか説明できる。
2. 我が国の地域医療の現状と課題を説明できる。
3. 社会から求められる地域医療のイメージを説明できる。
4. 埼玉県の地域医療の現状を説明できる。

キーワード :

ユニット :

少子高齢化、要介護者、地域医療、地域保健、コミュニティ、医療資源、持続可能な社会の構築、地域包括ケア、医療と介護の連携、地域医療介護確保法、地域完結型、医療圏、医療法

参考書 :

◆ 地域医療学入門 2019年 診断と治療社 p8-p11

予習 :

日頃からニュースや新聞から、地域医療に関する記事にふれ、関心を持つ。

キーワードについてその概要を Web 等を用いて調べ、ノートに整理しておく。(15分)

復習 :

シラバスの内容について 2~3行でまとめる (15分)

地域 02 : 健康の概念と医師の責務

日時 : 5月7日(金) 3時限

担当者 : 柴崎 智美(医学教育学)

内容 :

1. WHO の健康の定義について説明し、自分の意見を述べるができる。
2. 医師法第 1 条医師の責務について説明できる。
3. 一次予防、二次予防、三次予防の目的対象について説明できる。
4. 医師のプロフェッショナリズムについて説明できる。
5. 病者役割を理解し人として患者を理解することの意味を説明できる。

キーワード :

社会福祉、社会保障、公衆衛生、医師法第 1 条、憲法第 25 条、健康の定義、医師の責務、保健指導、地域包括ケア、専門職連携、病者役割

参考書 :

◆ よくわかる医療社会学 中川輝彦・黒田浩一郎編著 ミネルヴァ書房 p6-p15

準備 :

キーワードについてその概要を Web 等を用いて調べ、ノートに整理しておく。(15分)

地域 03 : 命の大切さを考える

日時 : 5月11日(火) 5時限

担当者 : 高橋 幸子(医療人育成支援センター)

内容 :

命のつながり、出生前診断、不妊治療、特別養子縁組、児童虐待、避妊、デート DV を通して命の大切さを考える。

1. 命の意味を考えることができる。
2. DV の予防について考えることができる。
3. 確実な避妊方法について説明できる。

キーワード：

出生前診断，不妊治療，避妊，緊急避妊，特別養子縁組，児童虐待，DV(デート DV)

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 特に指定しない

準備：

キーワードについてその概要を Web 等を用いて調べ、ノートに整理しておく。(15分)

地域 04：ヒューマンケア 1(ケアの本質)

日時：6月18日(金) 4時限

担当者：新井 利民(埼玉県立大学) 柴崎 智美(医学教育学) 金田 光平
(医学教育センター)

内容：

1. ヒューマンケアの理念と行動のありかたを理解する。
2. ヒューマンケアを人に対する援助の基盤におく必要性を理解する。
3. ケアについて説明できる。
4. ヒューマンケアを構成するものについて説明できる。
5. ケアとキュアの相違について説明できる。

キーワード：

ケア、キュア、ヒューマンケア、ケアの本質、ミルトンメイヤーロフ、アンブロワーズ・バレ、ケアの双方向性、ケアの非対称性

教科書：

- ◆ 保健・医療・福祉のための専門職連携教育プログラム 2019年6月 ミネルヴァ書房

参考書：

- ◆ IPWを学ぶー利用者中心の保健医療福祉連携ー 埼玉県立大学編 2009年4月15日発行 中央法規出版

準備：

教科書を読む。(15分)

WebClass のヒューマンケア論第1巻を視聴してから参加してください。(60分)

地域 05：ヒューマンケア 2(連携と協働)

日時：6月18日(金) 5時限

担当者：新井 利民(埼玉県立大学) 柴崎 智美(医学教育学) 金田 光平
(医学教育センター)

内容：

1. 専門職連携の必要性について説明できる。
2. チームとして必要な要素について説明できる。
3. 専門職連携におけるヒューマンケアの意味を説明できる。

キーワード：

専門職連携、連携と協働、ヒューマンケア、

教科書：

- ◆ 保健・医療・福祉のための専門職連携教育プログラム 2019年6月 ミネルヴァ書房

参考書：

- ◆ IPWを学ぶー利用者中心の保健医療福祉連携ー 埼玉県立大学編 2009年4月15日発行 中央法規出版

準備：

教科書を読む。(15分)

WebClass のヒューマンケア論第1巻を視聴してから参加してください。(60分)

地域06：周産期医療の社会的側面について

日時：7月6日（火） 4時限

担当者：側島 久典(総セ 総合周産期母子医療センター新生児科)

内容：

1. 周産期医療の現状について説明できる。
2. 周産期医療の社会的側面について説明できる。
3. 生命の誕生と母子のコミュニケーションのはじまりについて説明できる。

キーワード：

周産期医療、新生児、生命、母子手帳、低出生体重児、NICU、年間出生数、母子の愛着形成、心のケアを支える臨床心理士

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 新生児学入門 第3版 医学書院（仁志田博司著）

準備：

自分の生まれた体重を知っていますか？自分の母子手帳などを見ることができたら参考になります。(10分)

地域07：ひとと関わること

日時：7月6日（火） 5時限

担当者：米岡 裕美(教養教育)

内容：

1. 人の多様性と個別性について、具体例を用いて説明できる。
2. ケアの相互性について、具体例を用いて説明できる。
3. ケアの非対称性について、具体例を用いて説明できる。

キーワード：

人の多様性・個別性、ケアの双方向性、ケアの非対称性

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 特に指定しない

準備：

【予習】自分がどのような人と関わって生きてきたのかを考えておく（5分）【復習】予習で考えた人との関わりが、ケアのどのような特徴を持っているかを分析する。

地域08：医学を学ぶ

日時：11月30日（火） 5時限

担当者：江利川 毅(医療政策学)

内容：

まず、「学ぶ」ことについて考える。大学での学びはこれまでとは質的に異なることを知り、その上で、「医学を学ぶ」心構えについて講義を通して自らのあり方として考える。

1. 「医学を学ぶ」ということについて理解したことを説明できる。
2. 自らの医学生としての態度、行動にどのように生かすことができるか自分の意見を述べることができる。

キーワード：

医学、学習、医師の役割、適正な医療、治療的自己

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 「病院で死ぬということ」(山崎章郎著 文春文庫)

準備：

できれば、「病院で死ぬということ」(山崎章郎著 文春文庫)を読んでおく。
「医学を学ぶ」ことについて、予め自らの意見を考えて参加してください。(10分)

地域 09：エンドオブライフケア

日時：12月6日(月) 1時限

担当者：齋木 実(国セ 総合診療・地域医療科)

内容：

地域の医療機関でホスピス、緩和ケアに取り組む医師からエンドオブライフケアについての考え方をお話しいただく。

1. エンドオブライフケアの概念について説明できる。
2. エンドオブライフケアに関わる医師の役割について説明できる。
3. 全人的苦痛について説明できる。

キーワード：

緩和ケア、ホスピス、全人的苦痛

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 特に指定しない

準備：

シラバス記載内容について、予め調べ、考えてから講義に参加してください。(15分)

地域 10：緩和ケア 1(当事者からのメッセージ)

日時：12月9日(木) 4時限

担当者：儀賀 理暁(総セ 呼吸器外科)

内容：

1. 病気を持った患者さんの痛みや思いを感じることができる。
2. 患者に寄り添うことの意味について自分の考えを述べるができる。

キーワード：

緩和ケア、個別性、具体性

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 特に指定しない

準備：

シラバス記載事項について事前に考えてから講義に参加してください。(15分)

地域 11：緩和ケア 2(死生観)

日時：12月9日(木) 5時限

担当者：儀賀 理暁(総セ 呼吸器外科)

内容：

いのちを生きる一人の人間として以下に示すことを目標とします。

1. 死をめぐる社会状況を理解する。
2. 自分自身の死生観に目を向ける。

キーワード：

緩和ケア、死生観、死の判定、

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 特に指定しない

備考：

出来るだけ皆さんの意見を伺いながら講義を進めてゆく予定です。

準備：

シラバス記載内容について予め自分の意見を考えて来て下さい。(15分)

地域 12：障害とともに 1(発達障害のケア)

日時：12月16日(木) 4時限

担当者：鈴木 郁子(毛呂病院 光の家)

内容：

発達障害(自閉症、ADHD、発達性協調運動障がい、LD)を理解し、個性、特性尊重が、認め合う社会に近づけることになることに気がついてほしい。また、家族を家族にしていくための支援について考えたい。

1. 発達障害の心理行動の特徴について説明できる。
2. みんながそれぞれを認め合う社会とはどのような社会か説明できる。
3. 発達障害のあるひとを支援する際の心構えについて説明できる。
4. 家族支援の在り方について説明できる。

キーワード：

自閉症、ADHD、発達性協調運動障がい、LD、個性、特性尊重、ノーマライゼーション、インクルージョン、糸賀一雄、自己肯定感、

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 特に指定しない

準備：

シラバス記載事項について予め調べ、考えて参加してください。(15分)

地域 13：EBM と NBM

日時：1月20日(木) 3時限

担当者：柴崎 智美(医学教育学)

内容：

1. EBM(Evidence Based Medicine)について説明できる。
2. NBM (Narrative Based Medicine)について説明できる。
3. EBM 実践の流れについて説明できる。

キーワード：

EBM, NBM, 定式化、社会構成主義、診療ガイドライン、一次資料、二次資料

準備：

キーワードについてその概要を Web 等を用いて調べ、ノートに整理しておく。(15分)

地域 14：障害とともに 2

日時：1月21日（金） 4時限

担当者：新井 利民(埼玉県立大学) 柴崎 智美(医学教育学) 金田 光平
(医学教育センター)

内容：

1. 「障害」「障害者」に関する自分の認識を説明できる。
2. 社会がどのように「障害」を見てきたかについて概観し、説明できる。

キーワード：

障害、世界人権宣言、ノーマライゼーション、国際障害者年、国連障害者の権利条約、障害者基本法、障害者差別解消法、ICIDH、ICF、排除、隔離、統合、包摂、合理的配慮、社会的障壁、糸賀一雄

教科書：

◆ 保健・医療・福祉のための専門職連携教育プログラム 2019年6月 ミネルヴァ書房

参考書：

◆ IPWを学ぶー利用者中心の保健医療福祉連携ー 埼玉県立大学編 2009年4月15日発行 中央法規出版

準備：

キーワードについて予め調べてから参加してください。(15分)

地域 15：障害とともに 3

日時：1月21日（金） 5時限

担当者：新井 利民(埼玉県立大学) 柴崎 智美(医学教育学) 金田 光平
(医学教育センター)

内容：

1. 「障害」と「あなた」「地域住民」「社会」との関係性について説明できる。

キーワード：

地域住民、社会、社会資源、コミュニティ、合理的配慮、社会的障壁、偏見、

教科書：

◆ 保健・医療・福祉のための専門職連携教育プログラム 2019年6月 ミネルヴァ書房

参考書：

◆ IPWを学ぶー利用者中心の保健医療福祉連携ー 埼玉県立大学編 2009年4月15日発行 中央法規出版

準備：

キーワードについて予め調べてから参加してください。(15分)

地域16：老いを見つめる

日時：1月28日（金） 3時限

担当者：柴崎 智美(医学教育学)

内容：

1. 高齢者の身体的・心理的特徴について説明できる。
2. 社会との繋がりが高齢者に及ぼす影響について説明できる。
3. 高齢者医療に関わる医師の考え方（心構え）について説明できる。

キーワード：

社会参加、老化、廃用症候群、自立支援、ADL、IADL、長谷川式、高齢者総合機能評価、ICF、支援的態度

教科書：

- ◆ 特に指定しない

参考書：

- ◆ 特に指定しない

準備：

シラバス記載事項について予め調べ、考えてから講義に参加してください。(15分)